

政務活動一覧（2024年度分）

議員名：銀杏泰利

旅行期間	活動日時	活 動 先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住 所	活動先の名称	対応部局等		
	2024. 4. 30	鳥取市	鳥取駅南側歩道	鳥取県ライトハウス、視覚障がい者東部支援センター	視覚障がい者歩行訓練同行調査	013
2024. 5. 24～25	5. 25 9:00～13:00	米子市	日野川河川敷、AN Aクラウンプラザホテル米子	国土交通省、鳥取県 県土整備部	日野川総合水防演習参加、斉藤 国土交通大臣への要望会参加	023
2024. 7. 17～18	7. 17 15:30～17:00 7. 18 9:30～11:00	熊本県 八代市	八代市役所、八代港	八代市役所、八代港 港湾振興協会	熊本県八代港の利用状況に係る 現地調査（原木の取扱い、熊本地震等災害時における港湾の利用）	041
	2024. 7. 5	東京都 千代田区	参議院議員会館	ジオパークによる地域活性化推進議員連盟	ジオパークによる地域活性化推進議員連盟第9回総会に参加し 情報収集	057
2024. 8. 23～8. 24	8. 23 17:00～20:30	倉吉市	エキパル倉吉	やきとりJAPANフェスティバルin倉吉準備検討委員会	やきとりJAPANフェスティバルin倉吉準備検討会議と意見交換会に参加し情報収集	066
	2024. 9. 10	倉吉市	ホテルセントパレス倉吉	やきとりJAPANフェスティバルin倉吉実行委員会	やきとりJAPANフェスティバルin倉吉 実行委員会設立総会に参加し情報収集	069
	2024. 11. 27	鳥取市	ホテルニューオータニ鳥取	鳥取県私立学校協会	鳥取県私立学校協会の抱える課題について意見交換	095
2024. 11. 6～11. 7	11. 7 9:40～16:00	東京都 千代田区	衆参議員会館、内閣府、環境省、文部科学省、観光庁	衆参国會議員、内閣府、環境省、文部科学省、観光庁	山陰海岸ジオパーク推進三府県 議会議員の会による国、国會議員への要望活動	100 101
2024. 12. 14～12. 15	12. 14 15:30～20:00	倉吉市	鳥取短期大学シグナスホール、倉吉シティーホテル	認定NPO法人未来	認定NPO法人未来設立20周年記念フォーラム参加、終了後意見交換	108
	12. 18、12. 19	鳥取市	鳥取県議会棟別館	鳥取県土地家屋調査士会他17団体	鳥取県への要望会の案内を68 団体へ送付。うち17団体と面談し要望を受付。書類での要望も含めて県執行部へ当初予算要望し、得られた回答を当該団体へ送付。案内と回答の郵送料。	85 136

	2024. 12. 29	鳥取市	シャミネ鳥取内	鳥取県ライトハウス、視覚障がい者	歩行訓練士並びに当事者から意見聴取	111
2025. 1. 11 1～1. 12	9:40～20:30	米子市	米子コンベンションセンター	福祉フォーラム実行委員会	あいサポートとっとりフォーラム25と交流会参加・情報収集	112 120
2025. 1. 20～21	2025. 1. 21 10:30～11:30	東京都千代田区	衆議院第1議員会館	山陰近畿自動車道整備推進議員連盟、山陰近畿自動車道整備推進協議会	山陰近畿自動車道整備推進決起大会参加	121 125
2025. 2. 17～18	2. 17 13:30～15:00 2. 18 9:30～10:50	神奈川県横浜 市、東京都江東区	高層純木造耐火建築物Port Plus 免震高層木造ハイブリッド建築フラッツウッズ木場	大林組、竹中工務店	鳥取県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟によるCLT建築に係る調査	134 135 140

- ・交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が1日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活動報告（県外~~・~~国外）

議員名：銀杏泰利

活動事項	熊本県八代港の利用状況に係る現地調査
活動年月日	2024年7月17日（水） 15:30～17:00 政務活動 2024年7月18日（木） 9:30～11:00 政務活動
場所	7月17日 八代市経済文化交流部港湾・クルーズ振興課 7月18日 八代港埠頭
活動の相手方	・八代市経済文化交流部港湾・クルーズ振興課港湾振興係 大江田浩隆係長・古野弘晃主事 ・熊本県土木部河川港湾局港湾課 田村伸司課長、管知一郎課長補佐、藤岡直樹主幹、米澤賢彦技師 ・八代港港湾振興協会 ・松木運輸㈱ XXXXXXXXXX 専務取締役、XXXXXXXXXX 八代コンテナターミナル所長
活動の目的	鳥取港の今後の整備に当たり、先進地の事例を調査し、その結果を鳥取港整備への提言等につなげる。
活動の内容	①八代市役所にて、八代港の概要について説明を受けた。 ・港湾の概要 ・原木の取扱い ・熊本地震の被災時における港湾の活躍 など ②八代港埠頭にて現地調査 ・原木の取扱い状況 など
活動の結果等	・鳥取港とは規模も地理的環境も違うが、電子部品等の輸出、また木材の取り扱い量等において、海上輸送に力を入れる必要性を感じた。 ・現在、鳥取港の整備を進めてきている状況であり、今後木材等の取り扱いの拡大を進めるよう議員連盟を通じて県施策に反映させていきたい。 ・また、物流の拡大やクルーズ船寄港など観光面での活用に資する港湾整備を進めるよう提言していきたい。
関連領収書番号	041

活動報告（県外~~＝~~国外）

議員名：銀杏泰利

活動事項	ジオパークによる地域活性化推進議員連盟第9回総会参加
活動年月日	2024年7月5日（金）
場所	参議院議員会館1階講堂（東京都千代田区永田町）
活動の相手方	ジオパークによる地域活性化推進議員連盟（国会議連）
活動の目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク活動の推進に資する情報収集
活動の内容	・山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会が働き掛けて国会に作って頂いた「ジオパークによる地域活性化推進議員連盟」の総会に参加した。 ・各省庁（内閣府、総務省、外務省、文部科学省、文化庁、農林水産省、林野庁、経済産業省、国土交通省、観光庁、環境省）からジオパーク関連予算・事業の報告があった。 ・会の途中、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの再審査における指摘事項（特に地質資源の販売）について山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会から説明と要望をおこなった。
活動の結果等	・ジオパークの新規認定が続いていて、観光立国日本を進める上で大きな弾みになっている。その中で、山陰海岸ジオパークの更なる魅力向上を目指し、県や山陰海岸ジオパーク協議会への取り組み強化の働きかけを、議会質問や議員連盟の活動を通じて進めていく。
関連領収書番号	057

活動報告（県外~~一国外~~）

議員名：銀杏泰利

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会による国、国会議員への要望活動
活動年月日	2024年11月6日（水） 移動日、宿泊 2024年11月7日（木） 13:10～16:45 政務活動
場所	衆議院議員会館、参議院議員会館、内閣府、環境省、文部科学省、観光庁 （以上東京都千代田区）
活動の相手方	・衆議院議員：石破茂、赤澤亮正、谷公一、竹内譲、本田太郎、斉藤鉄夫 ・参議院議員：舞立昇治、藤井一博、青木一彦、谷合正明 ・内閣府 大瀧洋 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局 参事官、同じく 曾宮和夫 参事官。環境省 飯田博文 大臣官房審議官。文部科学省 渡辺その 子 国際統括官。観光庁 長崎敏志 観光地域振興部長
活動の目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク活動の推進
活動の内容	要望内容は、 ①ジオパーク活動を機能的かつ一体的に支援する体制を充実すること。特に複数の府県にまたがるジオパークにおける取組に対して積極的に財政支援を行い、地方創生の一助とすること。 ②国内外へ広くPRし、浸透させること。 ③学校教育に於いてジオパーク教育を推進すること。 ④オーバーツーリズム対策の一環として、山陰海岸ジオパークなどへの誘客推進を進めること。 ⑤広域にわたる地域への対策やアクセスなどを支援すること。特に、「山陰近畿自動車道」及び「北近畿豊岡自動車道路」を早期に整備すること。 ⑥訪日外国人の受入体制を充実し、誘客促進を図ること。 ⑦首都圏等の国際空港から地方空港を結ぶ観光ルートを整備すること。 ⑧山陰海岸に並走している鉄道ダイヤの充実を図ること。
活動の結果等	・7月の再審査の結果、9月に再認定された。 ・ただ、指摘事項が完全に解決できたわけではない。 ・今回の要望活動の中で頂いたアドバイス等も生かして、4年後の再審査まで議会や議員連盟を通じて働きかけをおこなっていく。
関連領収書番号	100、101

活動報告（県外~~＝国外~~）

議員名：銀杏泰利

活動事項	山陰近畿自動車道整備推進決起大会参加
活動年月日	2025年1月20日（月） 移動日、宿泊 2025年1月21日（火） 10:30～11:30 政務活動
場所	衆議院第1議員会館 多目的ホール（東京都千代田区永田町）
活動の相手方	山陰近畿自動車道整備推進議員連盟（国会議連） 山陰近畿自動車道整備推進協議会（三府県知事）
活動の目的	国会議連・3府県知事協議会が共催する決起大会へ、「山陰近畿自動車道整備推進三府県議員の会」として参加し、道路整備の予算確保や未事業化区間の早期事業化など、当路線の整備推進を訴え、国へ要望する。
活動の内容	要望内容は、 ①事業中区間の早期供用に必要な予算確保。 ②早期全線供用に向け、未事業区間の早期事業化と、調査中区間の調査推進に必要な予算確保。 ③山陰近畿自動車道と山陰道・北近畿豊岡自動車道・京都縦貫自動車道との道路ネットワークの早期実現。 ④路線整備や老朽化対策のための新たな財源の創設など道路関係予算の上積み。 ⑤「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保。 等
活動の結果等	全長120kmのうち、供用区間は40%、事業中区間は21%、未事業化区間は39%と進捗が遅れている。国会議員（山陰近畿自動車道整備推進議員連盟）、三府県知事（山陰近畿自動車道整備推進協議会）他と共同して働きかけを強力に進めていく。
関連領収書番号	121、125

活動報告（県外~~・国外~~）

議員名：銀杏泰利

活動事項	鳥取県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟によるCLT建築に係る調査
活動年月日	2025年2月17日（月） 13:30～15:00 政務活動 2025年2月18日（火） 9:30～10:50 政務活動
場所	・2月17日 高層純木造耐火建築物Port Plus（神奈川県横浜市中区弁天通） ・2月18日 免震高層木造ハイブリッド建築フラッツウッズ木場（東京都江東区東陽）
活動の相手方	大林組、竹中工務店
活動の目的	鳥取県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟によるCLT建築に係る調査
活動の内容	・森林資源の多い鳥取県にとって、材木の生産と活用は喫緊の課題である。 ・本県において木材の需要拡大を進めるため、都市部を中心に進んでいる木造高層建築物を調査研究する。 ・本県で生産されているCLT材の活用と増産に生かしていく。
活動の結果等	・柱などの構造物自体に木材を使った木材利用率が高い高層純木造耐火建築物Port Plusと、内装・外装材中心に木材を使い木材利用率がやや高い免震高層木造ハイブリッド建築フラッツウッズ木場では、木材使用率に大きな差があった。ただ木材利用率が高くなるとコスト面などで不利になる現状もある。 ・より多く木材を使った高層ビルが建築され、木材利用が進むよう、議会質問等を通じて働きかけを行っていく。
関連領収書番号	134、135、140